

理論物理学特論 aka 群論 演習 I

樋口さぶろお¹ 配布: 2005/06/13 Mon 更新: Time-stamp: "2005/06/13 Mon 20:36 hig"

8 略解 – 整数の群

1. 略
2. 略
3. $\mathbb{Z}_{12}^\times = \{[1]_{12}, [5]_{12}, [7]_{12}, [11]_{12}\}$.

\times	$[1]_{12}$	$[5]_{12}$	$[7]_{12}$	$[11]_{12}$
$[1]_{12}$	$[1]_{12}$	$[5]_{12}$	$[7]_{12}$	$[11]_{12}$
$[5]_{12}$	$[5]_{12}$	$[1]_{12}$	$[11]_{12}$	$[7]_{12}$
$[7]_{12}$	$[7]_{12}$	$[11]_{12}$	$[1]_{12}$	$[5]_{12}$
$[11]_{12}$	$[11]_{12}$	$[7]_{12}$	$[5]_{12}$	$[1]_{12}$

(1)

9 群と変換

1. G を群とする. $\phi_g(h) = ghg^{-1}$ ($g, h \in G$) が G の G への作用になっていることを確かめよう. これを, G の G への両側からの作用, 共役作用, という.

授業を録画した MPEG2 ファイルを DVD-R で貸し出してます. 欠席した際などにご利用ください.



<http://hig3.net>

科目のページ + リクエスト/質問/苦情用掲示板